

ポスターセッションの概要

平成 30 年 8 月 25 日（土）に青森県青森市（会場：リンクモア平安閣市民ホール）で行われた第 32 回自治体学会青森大会のポスターセッションに参加し、「統計データから見た特別区のすがた」をテーマに、特別区を紹介しました。

ポスターセッションは、参加者が主体的に日頃の研究活動の内容や成果を紹介する場で、当協議会は上記テーマについてポスターを作成するとともに、資料等を配付しました。（ポスターの内容は別リンク参照。）

【紹介した内容】

当協議会が保有し、公開している「特別区統計情報システム」を活用して、昨年度に調査研究を実施した「特別区の世帯の状況について」の検証結果をわかりやすくまとめて紹介しました。（検証結果詳細については、特別区協議会 HP に掲載されている『特別区統計情報モノグラフ「特別区統計システムで探る特別区の世帯の状況」』をご覧ください。）

【配布した資料】

No.	冊子名
1	統計データから見る特別区
2	東京 23 区自治へのたたかい
3	ブックレット第 5 号 「特別区が歩んだ自治へのみちのり」
4	特別区統計情報モノグラフ 「特別区統計システムで探る特別区の世帯の状況」

※上記資料 1～3 は「特別区自治情報・交流センター」にて配布、4 は特別区協議会 HP に掲載しています。

ポスターや配布冊子を見て、特別区に関することを少しでも理解していただきやすいように工夫しました。そうした事前準備が、あらためて特別区について理解を深める機会となりました。

今後も特別区に関する調査研究と普及啓発活動に努めていきます。

